日本更生保護学会第9回大会

日本更生保護学会第9回大会を中央大学多摩キャンパスで開催する予定でしたが、今般の新型コロナウイルスの感染拡大の状況を受け、ウェブ開催となりました。 御不便をお掛けしますが、よろしくお願いいたします。

*開催日:令和2年12月5日(土)·6日(日)

*視聴方法:後日お知らせする URL から御参加ください。

*主 催:日本更生保護学会

*後 援:法務省、日本更生保護協会、全国保護司連盟,全国更生保護法人連盟、全国就労

支援事業者機構、日本更生保護女性連盟、日本BBS連盟、日本刑事政策研究会

◇プログラム◇

12月5日(土)

◎会長挨拶 13:00-13:10 ◎来賓挨拶 13:10-13:30

◎学会企画シンポジウム 15:40~17:40

1 基調講演 13:30-15:30

(1)「英国ユース・オフェンディング・チームに おける非行少年の非行からの離脱支援」 (仮題) (講師未定)

(2)「デジスタンス理論とその実践」(仮題) University of Derby Professor Stephen Farrall (予定)

2 シンポジウム 15:40~17:40 「非行少年の非行からの離脱支援 —理論と実務—」

【コーディネーター】

四方 光(中央大学教授)

【パネリスト】

- •小長井賀與(長野大学教授)
- •津富 宏(静岡県立大学教授)

【指定討論者】

- ·鈴木 淳生(保護司)
- ·棚橋 央登(八王子 BBS 会員)

12月6日(日)

- ◎セッション及び自由報告 9:30~12:30
 - 1 トラウマ・インフォームド・ケア
 - 2 更生保護施設等における新たな試み
 - 3「新たな日常」における保護司活動
 - 4 医療観察法施行15年 良好事例から 見えてくる効果的な処遇戦略
 - 5 非行少年の立ち直りに向けた若者の 役割(仮称)~専門家による実践や研 究を踏まえて~
 - 6 自由報告
- ※ 更生保護学研修会は開催しません。

◇申込方法: 学会HP掲載の大会参加申込書を11月10日(火)までにE-mail:

taikai.gakkai@kouseihogo-net.jp までお送りください。郵送・FAX での受付は行いません。受付後、順次、参加用URLを申込書記載のアドレスにお知らせします。

※本大会は会員のみ参加できます。一般参加はできませんので、御承知置きください。

※申込により当学会が取得した個人情報については大会運営以外での利用はいたしません。

◇参加費: なし。

(問い合わせ先) 日本更生保護学会事務局

電話:03-3356-5721 FAX:03-3356-7610 E-mail:taikai.gakkai@kouseihogo-net.jp

日本更生保護学会第9 回大会 自由研究発表の募集

自由研究発表を募ります。更生保護に関連する事項なら何でも歓迎いたします。

1 申込方法

次の事項を記載した文書をメールの添付ファイルとして、学会実行委員会にお送りください。締め切りは、令和2年<u>10月30日(水)</u>とします。

学会実行委員会 (yyumiko003@g. chuo-u. ac. jp)

(中央大学日本比較法研究所嘱託所員 矢作由美子)

- (1) メールの件名は「日本更生保護学会自由研究報告申込」とすること
- (2) 報告者氏名,所属等,連絡先(郵便番号,住所,電話番号,メールアドレス)
- (3) 自由研究報告の題目
- (4) 報告の概要 (200 字程度)

2 その他

- (1) グループの場合や共同研究者がいる場合は、全員の氏名・所属を記載の上、当日報告される方の氏名の前に「○」をつけてください。申込者、報告者は、会員に限ります。共同研究者は、会員でなくても構いませんが、当日の報告はできません。
- (2)報告時間は,1件30分以内(報告時間:20分程度,質疑応答:10分程度)。ただし,報告件数が多い場合,質疑応答の時間が短縮される場合があります。
- (3) 1件の申し込みにつき1つの報告となります。共同研究者がいる場合でも、1報告の報告時間は変わりません。
- (4) 会員1名につき申込み件数及び報告件数は1件までとなります。ただし、 他の報告者の共同研究者となることは妨げません。
- (5) 申込み件数が多数の場合、大会校において選考する場合があります。
- (6) 報告が決まった場合,原則として,提出された「報告概要」が大会プログラムに掲載されます。
- (7) 申込みを受理致しましたら、折り返しご連絡いたします。もし、返信が 無い場合、念のため確認のご連絡を下さいますようお願いいたします。

第9回日本更生保護学会シンポジウム・セッション(ウェブ開催)への参加方法について

大会主催校 中央大学法学部 四方 光

今回の更生保護学会は、2日とも、オンラインツール(ZOOM)を使って開催いたします。 以下の手順に従ってご参加ください。

1 事前準備

参加に必要な機器、設備は以下の通りです。

(1) パソコンまたはスマートフォン

学会には、パソコンまたはスマートフォンから、インターネットへアクセスいただき、参加いただく ことになります。ご本人様がどちらもお持ちでない場合、当日、いずれかの機器をご家族、ご友人など からお借り下さい。

どちらもご覧いただけなかった方の救済措置については、事務局において検討中です。

(2) インターネットに接続できる環境(Wifi など)

スマートフォンで接続される場合、電話回線でも接続可能ですが、会議は動画ですので、大量のパケット通信が必要になります。Wifi に接続できる環境でインターネットに接続いただくことをお勧めします。

※ ZOOM は、当方からお知らせするミーティングの URL (Web のアドレス) をクリックすることによって参加します。それにより自動的に ZOOM のアプリケーションがダウンロードされますので、 事前にアプリケーションをダウンロードしておく必要はありません。

2 Wifi への接続方法

- ※ 分からない場合は、恥ずかしがらずにご家族やご友人に聞いてみてください。
 - ① ルーターの側面に記載されたネットワークの名前 (SSID) とパスワード (Key) をメモします。
 - ② デスクトップ画面の右下にある電波のアイコンをクリックします。 電波のアイコンは、例えば次のような形です。

€ ... *§*

- ③ 機種によっては、「Wifi」を「オン」にする操作が必要です。
- ④ 自宅のルーターの機種の表示をクリックします。
- ⑤ メモをしておいたネットワークの名前 (SSID) やパスワード (Key) の入力を求められるので、メモに従って入力します。

3 事前練習

事前に Zoom を利用した接続練習会を開催いたします。開催日時は追ってご連絡いたします。 事前練習の際にも、パソコンまたはスマートフォンおよび、インターネットに接続できる環境、及び メールを受領できる環境が必要となります。